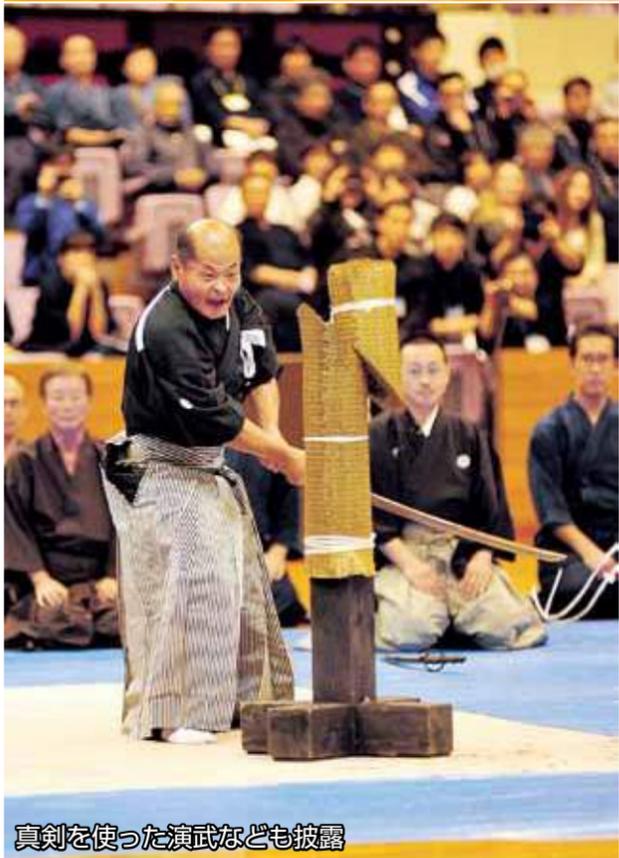




熱戦が繰り広げられた交流試合



真剣を使った演武なども披露



合同稽古会が終わり、握手を交わして交流を深める選手たち(手前右=デレシ・カスカレスさん)

武道を通じた国際交流



稽古後は先生に礼をし、感謝の気持ちを伝える

あつぎ国際剣道祭
「礼に始まり礼に終わる」― 武道に通じる理念の一つです。伝統的な日本の礼儀作法は、世界中の人たちに共感され、多くの国や地域で学ばれています。
11月、厚木剣道連盟の創立60周年を記念し「あつぎ国際剣道祭」が開催されました。アジア、オセアニアをはじめ、ヨーロッパやアメリカ、南米など13の国や地域から69人が参加。市内などの選手と合わせ約400人が一堂に会し、試合や合同稽古などに汗を流しました。スペインから参加したデレシ・カスカレスさん(27)は「剣道の母国である日本に來られて感動している。初めて会った人も道場ではみんな友達。とても楽しいです」と目を輝かせていました。
同連盟の滝澤建治会長(73)は「武道が持つ伝統の力に国境はない。市内の選手たちも、交流を通して国際人になるきっかけをつくってもらえれば」と期待を寄せます。市では今後も、スポーツや文化・芸術活動などを通じて、交流豊かな国際都市を目指していきます。
副秘書課 ☎225-2050

目次

2面	ゼロエネハウスの導入を推進 地球温暖化を防ぐために、市では環境に優しい住宅や設備の導入をサポートしています。
3面	交通事故ゼロを実現しよう 年末は交通事故が多発する時期です。悲惨な事故を起こさないために交通ルールやマナーを守りましょう。
4・5面	広がるセーフコミュニティ 安全で住みやすいまちをつくるため、市内で展開されているセーフコミュニティ活動を紹介します。
6・7面	タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。

こちらから



太陽光発電(上)やHEMS(左)に燃料電池システム(右)などを複数組み合わせるとより効果的

トピック

温暖化防止を住宅から ゼロエネハウスの導入を推進

環境

私たちは、家電製品や給湯器の使用など日々の生活で多くのエネルギーを消費しています。市では、環境に優しい住宅「ゼロ・エネルギー・ハウス」の導入を推進。奨励金の交付を通じて普及を後押ししています。

ゼロ・エネルギー・ハウス(ゼロエネハウス)は、消費されるエネルギーの無駄を省くとともに、太陽光発電などを利用してエネルギーを生み出す住宅です。基本的な消費エネルギー(照明・空調・給湯など)と、自ら作り出すエネルギーの差はおおむねゼロ。建物構造が高断熱であるため、夏は涼しく、冬は暖かく過ごすごができます。地球温暖化を引き起こす温室効果ガスの削減にも効果的な最先端の住宅として注目を集めています。

奨励金で普及をサポート

市では、ゼロエネハウスの普及を目指すとして、全国の自治体で初めて奨励金の交付制度を導入しました。国の補助金を受けた、一定の条件を満たす住宅に、市が10万円の奨励金を交付しています(左欄参照)。

ゼロエネハウスを建てた市民の皆さんからは「四季を通じて過ごしやすく、住み心地が良い」「奨励金のおかげで積極的に設備を導入できた」「光熱費が一切掛からなくなった」などの声があ

寄せられています。

制度を組み合わせさせて活用

奨励金は、市が実施する他の助成制度と組み合わせることで申請することができます。市ではエネルギー管理システム「HEMS」や住宅用太陽光発電・住宅用蓄電池・家庭用燃料電池システムの設定費用を補助しています。それぞれの助成制度を上手に活用すれば、より負担を軽減できます(左欄参照)。

地球に優しいまちに

これから暖房機器が活躍する季節を迎えます。暖房は、冷房に比べて多くのエネルギーを必要とします。ゼロエネハウスや、設備などを合理化した「スマートハウス」の導入はもちろん、厚着やカーテンを閉めて冷気の侵入を防ぐといった工夫でも、エネルギーの消費を抑えることができます。12月は地球温暖化防止月間です。一人一人が環境について考え、地球に優しいまちをつくりましょう。

環境政策課 ☎225-2746

ゼロ・エネルギー・ハウス導入奨励金

環境への負荷を減らし地球温暖化を防止するため、対象住宅を導入した世帯に奨励金を交付しています。

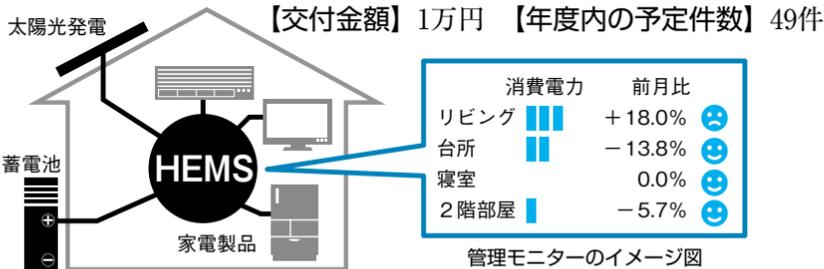
《対象住宅》国のゼロ・エネルギー・ハウスの補助金を受けた住宅
※住宅自体が①高断熱②住宅設備の省エネ性能を向上③太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用し、空調や給湯、照明などのエネルギー消費量とほぼ同じになる一の全てを満たす住宅

《交付金額》10万円 《年度内の予定件数》1件
《注意事項》市への申請は住宅の設置後ですが、国の補助金を受けるためには、設置前の申請が必要です。ご注意ください。詳細は、市ホームページでご確認ください。

厚木市 ゼロエネルギー 検索

「HEMS」って何?

HEMSとは、電気の発電量や使用量を「見える化」し、管理するシステム(Home Energy Management System)です。住宅全体だけでなく、部屋ごとの電気使用量や前月との比較なども一目で分かるため、節電や省エネ意識の向上に役立ちます。市では、HEMSを導入した方を対象に奨励金を交付しています。



活用しよう 市のその他の助成制度

市では、家電や設備を合理化した「スマートハウス」の奨励金も交付しています。年度内の予定件数に達し次第、終了します(予定件数は、11月14日現在で受け付け可能な件数)。

- 住宅用太陽光発電システム
【交付金額】3万5000円 【予定件数】164件
 - 住宅用蓄電池システム
【交付金額】5万円 【予定件数】3件
 - 家庭用燃料電池システム
【交付金額】5万円 【予定件数】7件
- 交付対象者や必要書類などの詳細は、市ホームページでご確認ください。



普及が進む住宅用蓄電池

厚木市 スマートハウス 検索

ひとまち元氣



朱民陽市長と覚書を締結

厚木市長 小林 常良

中国・揚州市との友好都市締結から30周年を迎えました。10月23日には、51人の市民団の皆さんと現地を訪問。記念式典への出席や朱民陽市長との会談などを通してこれまでの歩みを振り返り

返り、さらなる友好を誓い合いました。厚木市と揚州市は、教育やスポーツ、芸術・文化、経済など幅広い分野で、子どもから高齢者までが結び付きの強い交流を続けています。平成20年には現地からの要請を受け、市の土木技術職員を派遣。厚木市の持つ技術や知識をお伝えし、まちづくりにも協力させていただきました。記念式典では、朱市長と「友好交流深化に関する覚書」を締結しました。「青少年や学生、学校間の交流を未来に向けて推進する」など3項目を約束。学生を含む市民団の皆さんと大学も訪ね、学生たちとの親交を深めてきました。日中関係にはさまざまな課題がありますが、そんな時こそ草の根レベルの交流が大切です。30周年を機に交流をさらに進め、お互いへの理解や友好の絆をますます深めていきたいと思

トピック 交通安全

年末年始を安心して過ごすために

交通事故ゼロを実現しよう

交通量の増加で事故が多発する時期を迎え、ことしも「年末の交通事故防止運動」が展開されます。事故を未然に防ぐには、交通ルールを十分に理解して実践することが大切です。一人一人が交通安全の担い手であることを自覚し、事故のない社会をつくりましょう。

被害者ばかりか遺族や加害者の人生も狂わせてしまう交通事故。その多くは、わずかな不注意によって引き起こされています。市内ではことし、10月31日までに883件の交通事故が起き、6人が亡くなっています。

なくならない飲酒運転

平成19年の厳罰化以降、飲酒運転による事故は減少傾向にあります。しかし、依然として痛ましい事故は後を絶ちません。市内でも既に5件の事故が発生し、昨年の件数を超えています。飲酒運転は、重大事故に直結する悪質な犯罪です。運転者だけでなく酒類

や車両を提供した人、同乗者へも罰則が適用されます。「これくらいなら」少しの距離だから」といった安易な気持ちで、一生かけても償い切れない悲惨な事故を引き起こします。飲酒運転を根絶させるためには、一人一人が「絶対にしない、させない」という強い意志を持つことが重要です。

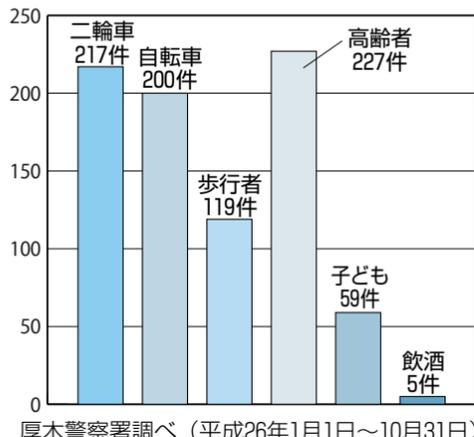
危険な自転車の事故

重大な事故は、自転車でも引き起こす可能性があります。自転車に関わる交通事故は、全体の約2割を占めます。多くの利用者が被害者として負傷している一方、加害者として責任を問われ



①交通事故をスタントで再現するスクエアストリート ②飲酒運転追放を呼び掛ける夜間街頭監視活動 ③④警察や神奈川中央交通と連携した高齢者交通安全教室

市内交通事故の種類別件数



厚木警察署調べ（平成26年1月1日～10月31日）

事故に遭わない対策を

歩行中や自転車走行中に、事故に巻き込まれない対策も必要です。特に近年、高齢者が関わる事故の割合が急速に増加。多くは自宅近くの通り慣れた道で発生しています。交通ルールを厳

一年末の交通事故をなくそう

12月は交通事故が多発する時期です。無事故で新年を迎えるため、事故防止に努めましょう。 厚木警察署 225-2760

★交通事故防止パレード

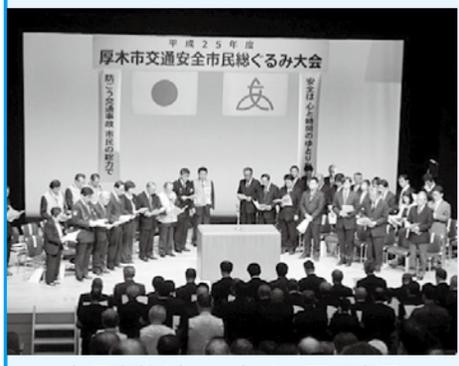
《日時》12月20日 13時30分～（雨天中止） 《コース》厚木中央公園～あつぎ大通り～本厚木駅前～厚木一番街通り～厚木中央公園



県警音楽隊・カラーガード隊も参加

★交通安全市民総ぐるみ大会

《日時》12月13日 13時30分～15時30分 《場所》文化会館小ホール 《内容》交通安全功労者などの表彰、寸劇「高齢者向け交通安全」など 《スローガン》「防ごう交通事故 市民の総力で」「安全は 心と時間の ゆとりから」

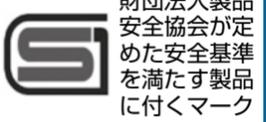


交通事故ゼロに向け一同で宣言

私たちは常に、事故の被害者や加害者になり得る危険と隣り合わせで暮らしています。交通事故を根絶するには、市民協働による絶え間ない取り組みが大切です。市では、市民の皆さんや関係団体、企業、警察と連携し、啓発キャンペーンや交通安全教室の実施、自転車ヘルメットの費用助成（下欄参照）などの取り組みを進めています。みんなで力を合わせ、事故のない安心・安全な交通社会を実現しましょう。

転倒時のけがを軽減 自転車ヘルメットの購入費を助成

《対象》13歳未満の幼児・児童と65歳以上の高齢者 《助成額》「SGマーク」付きヘルメット1個につき、1000円（協力店で購入する際に助成額を差し引きます） 厚木警察署または協力店にある助成券（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、住所と氏名が確認できる書類を添えて協力店へ。 ※協力店は市ホームページでご確認ください。 厚木警察署 225-2760



と予選会の結果、推薦書などを添えて、郵送またはファクス、Eメールで、1月8日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1体育協会 ☎247-7212・FAX 248-7151・e-mail=info@atsugi-taikyo.or.jpへ。

保健師(嘱託員)を募集

《職種》保健師の資格を有する方若干名《業務内容》保健指導・健康相談、健康教育などの母子保健業務《雇用期間》平成27年4月～平成29年3月(延長あり)《勤務時間》1回4時間程度《給与》1回7300円。☎市販の履歴書に写真を貼り、直接、健康づくり課 ☎225-2597へ。書類選考、面接あり。

ひとり親家庭に修学資金などを貸し付け

《対象》4月に高校、短大、大学、専修学校などに進学予定の子どもを養育する母子・父子・寡婦家庭《金額》下の表の額内で必要と認められる額。☎電話で子ども家庭課 ☎225-2241へ。

区分	就学支度	修学(月額)
高校	公立	15万円 1万8000円
	私立	41万円 3万円
私立短大・専門学校	58万円	5万3000円
私立大学	58万円	5万4000円

社会保険料控除の対象となる保険料額の通知

平成26年中に納めた①国民健康保険料②後期高齢者医療保険料③介護保険料は、所得税や市・県民税の申告時に社会保険料控除の対象となります(対象者には1月中旬にハガキを送付)。☎①国保年金課 ☎225-2123② ☎225-2223③介護保険課 ☎225-2393。

学資支援金(網走市)

友好都市網走市にある東京農業大学生物産業学部の入学者に学資支援金を給付します。

《対象》平成27年4月の入学が決定した方を養育する市内在住の保護者《給付予定額》10万円(入学辞退や取り消しがあった場合は返還)。☎受験番号・氏名・出身高校を電話で東京農業大学生物産業学部学生サービス課 ☎0152-48-3813へ。

アイドリングストップに協力を

冬は、交通量の増加などで空気中の窒素酸化物の濃度が高まります。排出量削減に向け、アイドリングストップを心掛けましょう。☎生活環境課 ☎225-2752。

12月3日～9日は障害者週間

障がいはいかに誰にでも生じ得る身近なものです。障がい者への理解と認識を深め、人格と個性を尊重し支え合える社会をつくりましょう。☎障がい福祉課 ☎225-2221。

みんなの声でつくるまち

《パブリックコメント》

●文化芸術振興計画第2期基本計画・第2次生涯学習推進計画第2期基本計画《閲覧期間》12月1日～1月5日。

☎〒243-8511文化生涯学習課 ☎225-2508・FAX 225-3130・e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jp

●高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第6期)

《閲覧期間》12月1日～1月5日。

☎〒243-8511高齢福祉課 ☎225-2220・FAX 221-1640・e-mail=2000@city.atsugi.kanagawa.jp。介護保険課 ☎225-2240・FAX 224-4599・e-mail=2230@city.atsugi.kanagawa.jp

●障害福祉計画(第4期)

《閲覧期間》12月1日～1月5日。

☎〒243-8511障がい福祉課 ☎225-2225・FAX 224-0229・e-mail=2100@city.atsugi.kanagawa.jp

●あつぎ子ども未来プラン(第2期)

《閲覧期間》12月1日～1月5日。

☎〒243-8511こども育成課 ☎225-2262・FAX 225-4612・e-mail=2180@city.atsugi.kanagawa.jp

いずれも閲覧場所は、各課窓口、市政情報コーナー、あつぎ市民交流プラザ、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、市ホームページなど。応募資格は、市内在住在勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体。応募方法は、閲覧場所にある用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで問い合わせ先へ。

あつぎ 元気Wave

12月の広報番組ガイド

ケーブルテレビ
あゆチャンネル(11ch)
放送時間(15分)

12月1日～15日 ◆まちのにぎわいを生み出す大道芸
中心市街地に活気をもたらす大道芸を紹介します。

①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容や時間を変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

秋の叙勲・褒章

秋の叙勲・褒章が発表されました。市内で受賞された皆さんをご紹介します。おめでとうございます。



旭日小綬章

いしかわのりよし
石川範義さん
(74・飯山)

産業振興功労＝現厚木商工会議所会頭



瑞宝単光章

うみのゆういち
海野雄一さん
(62・下荻野)

防衛業務功労＝元防衛技官



瑞宝単光章

たかはしとしひろ
高橋利弘さん
(68・毛利台)

鉄道業務功労＝元東京急行電鉄株式会社長津田車掌区長



瑞宝単光章

うえだ なおのぶ
上田直信さん
(71・恩名)

警察功労＝元県警部



瑞宝単光章

こしお みゆる
小塩 稔さん
(71・酒井)

消防功労＝元市消防司令長



瑞宝単光章

ひらばらやすたけ
榊原康剛さん
(71・温水)

警察功労＝元県警部補



瑞宝単光章

なりた いさお
成田 功さん
(71・戸田)

警察功労＝元県警部補

このほか、瑞宝双光章に工藤徳勝さん(警察功労＝元警視正)、瑞宝単光章に下村茂さん(警察功労＝元県警部)が輝きました。

あつぎ健康相談ダイヤル24

◎発信者番号は通知設定でおかけください

さわやか1番 よいこころ
☎0120-31-4156

フリーダイヤル(無料) 受付時間/24時間・年中無休

◆相談内容：健康、医療、介護、育児、メンタルヘルス ◆医療機関情報の提供 ※医療機関を受診すべきか迷ったら、まず電話でご相談を

防災セミナー

地域防災計画の見直し内容を説明

市では、今後想定される首都直下地震や富士山火山対策など、自然災害に対応するため、地域防災計画の見直しを進めています。見直しの内容を周知し、意見を頂くため防災セミナーを開催します。

《内容》市の地域防災計画見直し内容と防災対策の説明

《期日・会場》※いずれも時間は19時～

- 12月17日＝南毛利公民館
- 12月18日＝厚木北・依知北公民館
- 12月19日＝厚木南・依知南公民館
- 1月14日＝相川・緑ヶ丘公民館
- 1月15日＝小鮎・愛甲公民館
- 1月21日＝睦合北・睦合南公民館
- 1月22日＝睦合西公民館
- 1月23日＝玉川・森の里公民館
- 2月3日＝荻野公民館



スライドで市の防災対策を説明

☎危機管理課 ☎225-2190

インターネットモニターからの意見を紹介

ホットメール

Hot E Mail

11月1日号「広報あつぎ」を読んで ◆高齢化が進む中で、地域医療・在宅医療はとて大切だと思う／50代女性・飯山 ◆大道芸は好きなので、地図とパフォーマーの紹介を参考に見に行きたい／20代男性・恩名 ◆空き家問題は全国的にも注目を集めており、市でも真剣に取り組まなければならない問題だ／60代男性・長谷 ◆親子で自然に触れ合いながら遊べそうで楽しみ。厚木は公園が充実していて、子育て環境に恵まれているとつくづく感じる／30代男性・妻田西

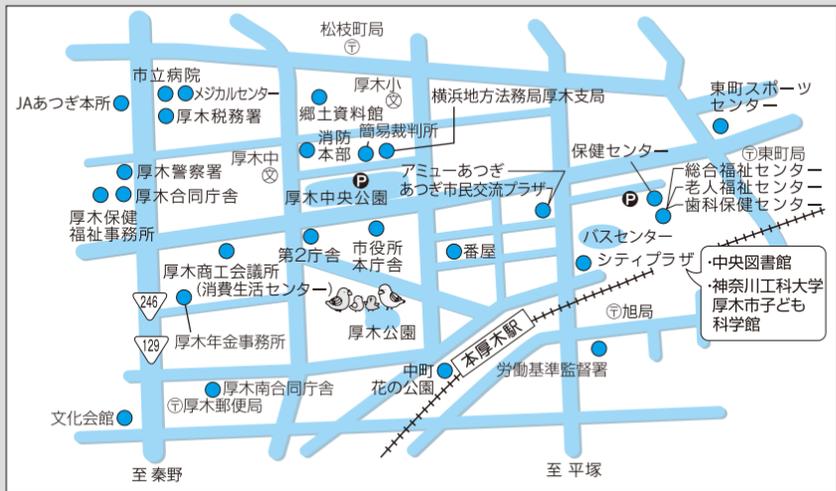
厚木市 インターネットモニター結果

検索

編集後記

特集で、戸室地区と睦合南地区のセーフコミュニティ活動を取材しました。両地区に共通して印象に残ったのは、「愛の目運動」の現場で見た光景です。笑顔で声を掛ける地域の方に、元気にあいさつをする子どもたちの姿がありました。地域の皆さんが休まずに続ける毎日のセーフコミュニティ活動は、安全を高めるだけでなく、住民同士がコミュニケーションを深める機会となり、笑顔があふれる明るい地域社会をつくっているのだと感じました。(元川)

タウンガイド



12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「〇〇」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。
www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]

市制60周年カウントダウン事業

12月の青春劇場スケジュール

13日=唄う!青春劇場カラオケチャンピオン大会。14時~15時30分。レンブラントホテル厚木(中町2-13-1)。定員150人。入場料1000円。27日=あつぎ青春劇場落語会(出演・春風亭一左)。11時~12時30分。アミューあつぎ9階。定員100人。入場料500円。商業にぎわい課 ☎225-2840。

「七沢と七沢城」歴史を訪ねて散策

12月19日、9時30分~12時30分(雨天中止)。東丹沢七沢観光案内所(七沢751-1)集合。七沢神社~七沢城址~中村雨紅歌碑~和田傳詩碑~観音寺~小林多喜二の隠れ家~徳雲寺(約4キロ)を歩く。定員25人。500円(資料・保険代)。12月1日から東丹沢七沢観光案内所 ☎248-1102へ。先着順。

絵本セラピー講座

1月24日、10時~12時。あつぎ市民交流プラザ。絵本を通して意見や感想を語り合いコミュニケーション能力を身に付ける。市内在住在勤

在学の方30人。無料。託児あり(1歳~小学3年生。要予約)。直接、電話またはハガキに〒住所、氏名、電話番号、託児の有無を書き、1月7日(必着)までに人権男女参画課 ☎225-2454へ。抽選。 ☎141100

インターナショナルティーサロン

12月14日、14時~16時。あつぎ市民交流プラザ。外国籍市民とのクリスマス会。日本語での会話も可。200円(お菓子も可)。当日直接会場へ。人権男女参画課 ☎225-2215。 ☎141569

元気いきいき「物忘れ予防・脳いきいき教室」

1月15日~3月5日の毎週木曜(全8回)、14時~16時。あつぎ市民交流プラザ。軽運動を取り入れた認知症予防。市内在住で65歳以上の方25人(要支援・介護認定の方を除く)。無料。直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、12月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225-2388・☎221-1640。抽選(初

めての方を優先)。 ☎141447

市立病院講演会「糖尿病からくる足の病氣」

1月15日、14時~15時。メジカルセンター。足の異常と糖尿病の関係を認定看護師が講演。定員50人。無料。1月5日までに経営管理課 ☎221-1570へ。抽選。 ☎141530

手話講習会(基礎課程編)

1月8日~3月26日の毎週木曜(全12回)、19時~21時。総合福祉センター。基礎的な手話の習得。市内在住在勤在学の手話奉仕員養成カリキュラム入門課程を修了した方40人。3240円(テキスト代。持っている方は不要)。往復ハガキに講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話・ファクス番号、テキストの有無を書き、12月15日(必着)までに〒243-8511障がい福祉課 ☎225-2221へ。抽選。 ☎141400

パソコン要約筆記講習会

1月19日~3月9日の毎週月曜(全8回)、10時~12時。総合福祉センター。聴覚障がい者に、話の内容をパソコンで伝える方法を学ぶ。パソコン操作ができノートパソコン(WindowsXP・RTを除く)を用意できる方20人。無料。ハガキに講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話・ファクス番号を書き、1月5日(必着)までに〒243-8511障がい福祉課 ☎225-2221へ。抽選。 ☎141532

後期危険物取扱者保安講習会

1月29日。第1種(給油取扱所)=9時40分~12時40分、第3種(一般)=13時20分~16時20分。文化会館。危険物関係法令や災害予防対策、施設の安全管理などの講習。危険物取扱者免状を持ち、危険物を取り扱っている方各270人。4700円(県収入証紙代)。消防本部または各分署にある申請書に必要事項を書き、12月1日~1月7日(消印有効)に〒238-0011横須賀市米が浜通1-7-2-204県危険物安全協会 ☎046-826-2177へ。先着順。予防課 ☎223-9369。

体育協会のスポーツ教室

■ジュニアバドミントン教室
1月10・17・24・31、2月7日(全5回)。13時30分~15時30分。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)。市内在住の小中学生40人。2000円。 ☎141488

■初心者空手道教室
1月11・18・25日(全3回)、10時~12時。東町スポーツセンター。市内在住在勤在学の小中学生以上の方20人。800円。 ☎141489

■第3回キッズテニス教室
1月18日、10時~12時。南毛利スポーツセンター。市内在住の年中~小学3年生30人。800円。 ☎141490

■スキー教室
2月6日、20時~9日、20時(3泊4日)。蔵王温泉スキー場(山形県)。市内在住在勤の方70人(児童・生徒を除く)。4万円。 ☎141491

いずれも基礎技術の講習。ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、12月15日(スキー教室は1月4日。必着)までに〒243-0039温水西1-27-1市体育協会 ☎247-7212・☎248-7151へ。抽選。

「わたしのお宝展」出品物を募集

皆さんの大切な思い出の品、自慢の品を展示します。テーマは「青春」です(テーマ以外の出品も可)。《展示期間》1月18日~2月28日。郷土資料館。郷土資料館や市役所本庁舎、公民館などにある応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、12月20日(必着)までに直接または郵送、ファクス、Eメールで〒243-0003寿町3-15-26郷土資料館 ☎225-2515・☎225-1070へ。

全国大会などの出場者情報を募集

平成26年中の全国・国際大会に、県または日本代表として出場(予選会を通過、推薦など)した市民・市内のクラブ・学校・事業所の情報を募集します。東町・猿ヶ島・南毛利スポーツセンター、及川球技場にある報告書(市体育協会ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、大会の詳細が分かる資料

親子ふれあい宿泊体験教室

自然に囲まれた七沢自然ふれあいセンターの宿泊体験で、親子の絆を深めましょう。
《日時》1月17・18日(1泊2日) 12時30分~翌日11時30分
《場所》七沢自然ふれあいセンター(七沢2440)
《内容》野外炊事や、ダッチオープンでのパン作りなどを親子で楽しむ
《対象》市内在住で5歳以上の子どもがいる全日程に参加可能な12家族(1家族7人まで)
《費用》1人1800円
直接、電話またはハガキ、ファクスに〒住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き12月23日(必着)までに〒243-0121七沢自然ふれあいセンター ☎248-3500・☎248-4708へ。抽選。 ☎141541
☎七沢自然ふれあいセンター ☎248-3500

受診しよう 肝炎ウイルス健診

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、自覚症状のないまま慢性肝炎、肝硬変、肝臓がんなどの病気が進行していることがあります。早期発見のために検診を受けましょう。
《対象》市内在住の40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない方
《期限》1月31日まで
《場所》市肝炎ウイルス検診実施医療機関(市ホームページで確認してください)
《費用》900円
《検診方法》血液検査
《受診方法》6月に送付している受診券に記載
★感染危険度チェック★
一つでも当てはまる方は受診しましょう。
輸血や大きな手術を受けた
人工透析を長期間受けている
昭和63年以前に集団接種を受けた
未消毒の器具でピアスの穴開けなどをした
家族にウイルス性肝炎の人がいる
血液製剤の投与を受けた
健康づくり課 ☎225-2201

まちをきれいに 年末美化清掃

気持ち良く新年を迎えるために、年末美化清掃を実施します。みんなで、きれいなまちにしましょう。
《日時》12月7日※荒天時は14日
《内容》自治会ごとに道路や公園など公共の場所を清掃(時間や場所は自治会の回覧などで確認してください)
生活環境課 ☎225-2750



祝 あゆコロちゃん 3年連続トップ10 ゆるキャラグランプリ 2014



9月2日から始まった「ゆるキャラグランプリ2014」の結果が11月3日に発表されました。発表会場での現地投票と合わせ、あゆコロちゃんは42万8061票を獲得。1699のキャラクターがエントリーする中、全国9位（4年連続県内1位）と健闘しました。

あゆコロちゃんは「みんなからのたくさんの応援に感謝だよ〜ん！これからも全国のみんなにあつぎを知ってもらえるようにがんばるBoo〜!!」と気持ちを新たにしていました。

固広報課 ☎225-2448



現地投票してくれた地元の小学生

応援ありがとう Boo〜!

応援してくれた皆さんと喜びを分かち合う



ことし結成した「ゆる党」の仲間たちと健闘をたたえ合った

夜の街を彩るウインターイルミネーション

市制60周年記念事業

Atsugi Brilliant Story 2014

本厚木駅前を華やかにライトアップするイルミネーションが、ことしも始まりました。ゴールドやホワイトの柔らかな光が、辺りを包み込みます。駅前をはじめ、商店街やアミーあつぎ周辺など、市街地を彩る幻想的な世界に、心を癒やしてください。

点灯期間
2月14日
まで毎日
17時~23時
※12月23日~25日は
25時まで

固商業にぎわい課 ☎225-2840

かわいらしいあゆコロちゃんのモニュメントに笑顔を浮かべる子どもたち

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045-450-1804へ。